

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年1月28日

上場会社名 ジャニス工業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 5342 URL <http://www.janis-kogyo.co.jp/>
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 山川芳範
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 富本和伸 (TEL) 0569-35-3150
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	3,520	4.9	236	36.7	252	35.0	215	35.3
24年3月期第3四半期	3,355	13.1	173	69.1	186	71.3	159	△24.5
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
25年3月期第3四半期	11.75		—					
24年3月期第3四半期	8.67		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	4,644	2,484	53.5
24年3月期	4,534	2,266	50.0

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 2,484百万円 24年3月期 2,266百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	2.00	2.00
25年3月期	—	—	—		
25年3月期(予想)				2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,600	3.0	230	8.7	250	9.4	220	49.1	11.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	19,167,715株	24年3月期	19,167,715株
25年3月期3Q	538,858株	24年3月期	836,928株
25年3月期3Q	18,360,092株	24年3月期3Q	18,388,933株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期累計期間におけるわが国経済は、復興需要関連を背景に底堅く推移しており、設備投資や個人消費も持ち直しの動きが見られます。しかし海外経済が減速した状態が続いていることから、わが国の景気を下押しするリスクもあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社関連業界におきましては、復興需要や住宅ローン減税の景気対策があり、2012年 4 月から11月の新設住宅着工戸数は前年比6.1%の増加と底堅く推移しております。復興支援・住宅エコポイントの付与の対象となる着工期間が10月末であったため、駆け込み需要も影響したと思われませんが、被災住宅の再建の復興需要もあり、今後も引き続き底堅く推移すると思われま

こうした状況の中、お客様にお役立ちできる『提案営業』を推進し、「フロントスリム」トイレを中心とした拡販に注力し、売上高の拡大を図ってまいりました。また、新たに立ち上げました特販事業部の取り組みにより、独自のリフォーム市場を創り上げ、新たな事業の柱としてスタートを切りました。

従来より全社で取り組んでおりますコスト削減活動を強力に進めるとともに、『業績を尊重する精神』を全社員が常に意識し、製造原価の低減、販管費の圧縮を徹底し、収益率の向上に努めてまいりました。

その結果、当第 3 四半期累計期間の売上高は、3,520百万円と前年同四半期と比べ164百万円(4.9%)増加いたしました。営業利益は、236百万円と前年同四半期に比べ63百万円の増加、経常利益は252百万円と前年同四半期に比べ65百万円の増加、四半期純利益は215百万円と前年同四半期に比べ56百万円の増加となりました。

なお当社は、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであります。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて、41百万円増加して2,128百万円となりました。これは主として、現金及び預金の増加93百万円、受取手形及び売掛金の減少11百万円、たな卸資産の減少27百万円によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて、69百万円増加して2,516百万円となりました。これは主として有形固定資産の増加23百万円、投資有価証券の増加43百万円によるものであります。

この結果、総資産は前事業年度末と比べて、110百万円増加して4,644百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて、74百万円減少して1,137百万円となりました。これは主として、未払金の減少80百万円、支払手形及び買掛金の増加12百万円によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて、32百万円減少して1,022百万円となりました。これは主として、社債の減少83百万円、長期借入金の増加34百万円、退職給付引当金の増加12百万円によるものであります。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて、107百万円減少して2,160百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて、218百万円増加して2,484百万円となりました。これは主として、繰越利益剰余金の増加によるものであり、自己資本比率は53.5%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年11月12日発表の通期の業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の算定方法

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年 3 月31日)	当第 3 四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	515,425	608,539
受取手形及び売掛金	1,064,846	1,053,304
製品	344,607	322,864
仕掛品	50,235	46,370
原材料及び貯蔵品	80,377	78,273
前渡金	—	474
前払費用	9,459	7,054
その他	25,866	15,824
貸倒引当金	△3,911	△4,623
流動資産合計	2,086,908	2,128,082
固定資産		
有形固定資産		
建物 (純額)	389,786	382,116
構築物 (純額)	26,485	24,107
機械及び装置 (純額)	249,506	246,312
車両運搬具 (純額)	72	61
工具、器具及び備品 (純額)	20,423	43,783
土地	1,462,548	1,462,548
建設仮勘定	24,089	37,876
有形固定資産合計	2,172,912	2,196,806
投資その他の資産		
投資有価証券	55,064	98,484
出資金	120	120
破産更生債権等	14,160	14,160
長期前払費用	3,784	1,116
差入保証金	38,031	38,222
投資不動産 (純額)	172,019	176,517
その他	16,700	16,700
貸倒引当金	△25,260	△25,260
投資その他の資産合計	274,618	320,061
固定資産合計	2,447,531	2,516,867
資産合計	4,534,439	4,644,950

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	613,549	625,998
短期借入金	150,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	39,960	39,960
1年内償還予定の社債	83,400	93,400
未払金	141,777	60,906
未払費用	32,209	34,330
未払法人税等	9,755	20,741
未払消費税等	19,029	20,318
前受金	3,948	3,948
預り金	31,727	25,538
設備関係支払手形	25,440	43,679
賞与引当金	61,755	18,755
その他	—	0
流動負債合計	1,212,552	1,137,578
固定負債		
社債	119,900	36,500
長期借入金	103,190	137,960
繰延税金負債	2,961	3,209
再評価に係る繰延税金負債	394,107	394,107
退職給付引当金	260,404	272,947
資産除去債務	9,978	10,147
長期未払金	4,060	4,060
長期預り保証金	161,020	163,761
固定負債合計	1,055,622	1,022,694
負債合計	2,268,175	2,160,272
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金		
資本準備金	100,000	100,000
その他資本剰余金	49,997	60,267
資本剰余金合計	149,997	160,267
利益剰余金		
利益準備金	3,693	7,359
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	471,940	647,270
利益剰余金合計	475,633	654,630
自己株式	△67,518	△43,520
株主資本合計	1,558,113	1,771,377
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	16,902	22,050
土地再評価差額金	691,248	691,248
評価・換算差額等合計	708,151	713,299
純資産合計	2,266,264	2,484,677
負債純資産合計	4,534,439	4,644,950

(2) 四半期損益計算書
第 3 四半期累計期間

(単位：千円)

	前第 3 四半期累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年12月31日)	当第 3 四半期累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)
売上高	3,355,604	3,520,436
売上原価	2,444,072	2,568,504
売上総利益	911,531	951,931
販売費及び一般管理費	738,297	715,127
営業利益	173,234	236,803
営業外収益		
受取利息	73	75
受取配当金	1,416	1,525
受取賃貸料	35,318	35,386
その他	6,566	6,540
営業外収益合計	43,374	43,527
営業外費用		
支払利息	4,809	3,233
売上割引	15,112	16,750
その他	9,736	7,890
営業外費用合計	29,658	27,874
経常利益	186,949	252,457
特別利益		
固定資産売却益	1,194	—
特別利益合計	1,194	—
特別損失		
固定資産除売却損	3,369	17,922
投資有価証券評価損	6,000	—
退職給付制度改定損	14,411	—
特別損失合計	23,780	17,922
税引前四半期純利益	164,362	234,534
法人税等	4,951	18,875
四半期純利益	159,411	215,658

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社の事業は、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであり、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年11月27日開催の取締役会において、第三者割当による自己株式の処分することを決議し、平成24年12月18日付で普通株式300,000株を処分いたしました。この結果、当第3四半期累計期間においてその他資本剰余金が10,270千円増加、自己株式が24,229千円減少し、当第3四半期会計期間末においてその他資本剰余金は60,267千円、自己株式は43,520千円となりました。